



意見交換会の様子(1月21日 愛知文教女子短期大学にて) 詳細は次ページ以降に掲載しています。

■ 意見交換会を開催しました	P 2～P 4
■ 議会報告会を開催します	P 5
■ ホームページをリニューアルしました	P 6
■ 3月定例会	
平成31年度予算	P 7
各会計当初予算比較表	P 8
質疑・一般質問 11人が一般質問	P 8～P 13
議決結果	P 14
賛否表、同意案、請願、意見書、発議案	P 15
■ 議員研修会、議員表彰、6月定例会開催予定等	P 16



©稲沢市 いなッピー

# 「意見交換会」

- グループ割 Aグループ
- 開催日時 平成31年1月21日(月) 15:00~16:30
- テーマ 「稲沢市の好きな所と嫌いな所を語ろう」
- 団体名 愛知文教女子短期大学



## <稲沢市の好きなところ>

- 一宮市、名古屋市に近くて便利である。
- 春に桜、梅雨にアジサイ、秋はイチョウ、季節ごとに花が咲いて、良い街という印象である。
- 公園が多く、子どもがよく遊んでいる印象。季節ごとにイベントがあって、良い。

## <稲沢市の嫌いなところ>

- 自転車通学だが、段差や街路樹による凹凸があり、危ない。細い道でも車のスピードが速く怖い。夜は道が暗い。不審者がいたこともある。
- 国府宮駅前に居酒屋が多く、深夜でもうるさい。ゴミも多い。居酒屋の営業時間を限るなど、周囲に迷惑のないよう改善されると良い。
- チェーン店しかなく、ここでしか食べられない店がない。

## <稲沢市を良くしていくために>

- 駅の近くだと何もできない。移動するためだけの駅になっているので、駅にイトインなど留まれる場所があると良いと思う。
- 日曜日はコミュニティバスが動いておらず使いにくい。また、乗り場も分かりにくい。manacaが使える、学割があると良い。
- インスタグラムを使って、出かけることが多い。パワースポットがあると良い。



稲沢市議会だより

- グループ割 Bグループ
- 開催日時 平成31年1月26日(土)10:00~11:30
- テーマ 「稲沢市の好きな所と嫌いな所を語ろう」
- 団体名 稲沢ガーベラーズ

3グループに分かれて意見交換会を行いました。



を開催しました！

#### <稲沢市の好きなところ>

- 古い町並みがあり、国府宮神社という格式のある神社があり、自然と融合している。
- 田んぼが多くていい。子どもを連れて、サリオパーク祖父江によく行く。変わった滑り台があって遊ばせやすい。
- 名古屋まで行かなくても、稲沢で事足りる。ショッピングセンターやスーパーが結構あり、品物が安く買い物がしやすい。食品など新鮮な物がある。

#### <稲沢市の嫌いなところ>

- 踏切で交通渋滞、踏切が開かない。
- 子どもが雨の日に遊ぶところがない。
- 駅周辺に雪が降ると稲沢から出られない。バスがもっと本数があるといい。

#### <稲沢市を良くしていくために>

- 国府宮地域を下津地区のように再整備し、遊べる場所ができるといい。  
稲沢はいいところがいっぱいあるが、バラバラにある。本町は一方通行である。休憩しながら羽二重餅の店や古い民家を巡ることができればいい。
- サリオパーク祖父江は、バーベキュー、ウィンドサーフィンに遊びに来てくれる。整備をすれば人が来ると思う。食べる場所があるといい。



稲沢市議会だより

# 「意見交換会」

を開催しました！

- グループ割 Cグループ
- 開催日時 平成31年1月26日(土) 10:00～11:30
- テーマ 「稲沢市の好きな所と嫌いな所を語ろう」
- 団体名 大里中学校PTA OB会  
稲西小おやじの会



## <稲沢市の好きなところ>

- 野菜をもらったり、コミュニケーションがあったり、田舎のエリアの交流が盛んである。
- 文化環境が整っている。
- 水が美味しい。

## <稲沢市の嫌いなところ>

- 若い人、転入してきた人が参入しづらい。
- 何かを聞く際に、どこに聞けばよいのか分からない。情報の発信力不足である。
- ホテル、飲食店が少なく、交流できる場がない。

## <稲沢市を良くしていくために>

- フェイスブック更新の頻度をもう少し多くし、PDFファイルを添付するなど、より踏み込んだ対応をして欲しい。
- 稲沢出身の著名人を観光大使に任命し、PR効果を図る。
- 個々の地域が盛り上がることで、稲沢市全体が盛り上がることに繋がると思う。
- 住宅を建てる規制の見直しをすべき。



意見交換会の詳細につきましては、ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。

# 議会報告会

を開催します

日時 **令和元年5月18日(土)**

**午前10時～11時40分終了予定**

会場 **稲沢市勤労福祉会館 2階 各研修室**

報告会と懇談会の2部制で開催します

## 【報告会】

- ・平成31年度予算への質問等の報告
- ・市民の生活に関する審議等の報告

## 【懇談会】

各委員会のテーマについての意見交換会です

**総務委員会：新分庁舎について**

**文教厚生委員会：認知症予防について**

**経済建設委員会：おまつり、イベントの賑わい  
創出について**

**申し込みは不要です  
直接会場にお越しください  
議員一同お待ちしております**



昨年の議会報告会の様子

# ホームページをリニューアルしました (本会議の映像・会議録が見られます)

稲沢市ホームページ トップページから



クリック! 議会会議録検索 をクリック



ご覧になりたい日程をクリックすると、会議録が見られます。

稲沢市議会 トップページ



クリック! 本会議録画映像 をクリック



ご覧になりたいところをクリックしてください。

録画映像欄の再生ボタンを押すと、映像が流れます。

## 3月定例会開催

3月定例会は、3月4日から25日までの22日間の会期で行われました。

市長から条例関係議案13件、法定議決議案2件、予算関係議案16件の議案が提出されました。

提出された議案については、13日から15日まで開催した総務・文教厚生・経済建設の各常任委員会において審査しました。

また、11人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を7・8・11日の3日間で行いました。

(主な質問及び答弁は8～13ページに掲載しています。)

最終日の採決の結果、すべての議案を原案どおり可決・同意しました。

(議決結果は14ページ、賛否表は15ページに掲載しています。)

## 「子育て・教育」「まちの基盤づくり」のための主な新規(拡充)事業

### 幼児教育無償化事業

令和元年10月から幼稚園、保育園、認定こども園等の授業料、保育料及び利用料を3歳から5歳児の全世帯を対象に無償化する。

### 第2子・第3子以降の副食代無料化事業

786万円

令和元年10月から開始される幼児教育の無償化の対象外(年収360万円未満相当世帯などは除く)である副食代を、本市が実施している第2子・第3子以降児の授業料・保育料無償化世帯を対象に副食代を無料化する。

### 中央子育て支援センター 開所・運営事業 1,700万円

令和2年2月に中央子育て支援センターを開所し、子育て支援の充実を図る。

### 児童相談システム 導入事業

1,935万円

児童虐待防止対策にあたり、円滑な支援を実施するためのシステムを導入する。

### おでかけタクシー 実証実験事業 1,140万円

本年4月から大里西市民センター地区及び平和支所地区にて高齢者・障がい者などの交通弱者への外出支援事業として、実証実験を実施する。

### クレジット・ペイジー 収納システム導入事業 2,253万円

令和2年4月から市税等のクレジットカード決済及びペイジー(ネットバンキング)決済による収納業務を実施し、納税者の利便性向上を図る。

### (仮称)イチョウ 見本園整備事業 4億4,384万円

「祖父江ぎんなん」のさらなるブランド化の強化・確立を図るため、代表品種の保全を行い、また県内外にPRする場として、(仮称)イチョウ見本園を整備するための設計業務等を行う。

### 鉄道高架調査事業 910万円

名鉄国府宮駅付近で計画している鉄道高架化に係る本線線形及び仮線・仮駅の影響範囲等を検証する。

※予算額は万円未満切り捨て

各会計当初予算比較表					
		31年度予算額 (千円)	30年度予算額 (千円)	比較 (千円)	前年比 (%)
一 般 会 計		46,010,000	46,170,000	△160,000	99.7
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	12,963,000	13,112,154	△149,154	98.9
	介 護 保 険	9,103,000	8,982,545	120,455	101.3
	後 期 高 齢 者 医 療	3,318,000	3,122,300	195,700	106.3
	祖 父 江 霊 園 事 業	10,800	18,470	△7,670	58.5
	稲 沢 西 土 地 区 画 整 理 事 業	436,300	527,422	△91,122	82.7
	下 津 陸 田 土 地 区 画 整 理 事 業		121,003	△ 121,003	皆 減
小 計		25,831,100	25,883,894	△ 52,794	99.8
企 業 会 計	病 院 事 業	8,503,502	8,673,612	△ 170,110	98.0
	水 道 事 業	5,226,492	4,846,165	380,327	107.8
	公 共 下 水 道 事 業	4,353,078	4,474,252	△ 121,174	97.3
	集 落 排 水 事 業	440,233	688,764	△ 248,531	63.9
	小 計	18,523,305	18,682,793	△ 159,488	99.1
合 計		90,364,405	90,736,687	△ 372,282	99.6

※ 下津陸田土地区画整理事業特別会計については、事業完了に伴い平成30年度をもって廃止しました

Q&A 議員の質問  
市の方針

## 質疑・一般質問 Q&A

### 名鉄本線連続立体交差化と 国府宮駅周辺の再整備について



大津丈敏議員

Q

加藤市長は3月定例会の施政方針で、重点課題の1点目に「まちの基盤づくり」の取り組みとして名鉄国府宮駅周辺再整備と名鉄本線の鉄道高架化の検討を最重要課題として位置付けされた。鉄道高架化には鉄道会社との協議が必須だが、これまでの鉄道会社とのコンタクトの状況は。

A

これまでに数回、名鉄と下打ち合わせを行っている。その中で、鉄道高架化について前向きな回答を頂いており、事業の実施に向けて、積極的に関わっていただける旨の言葉を頂いている。しかし、鉄道高架化は膨大な時間と事業費及び労力が伴う事業のため、都市側の本気度が求められている。

Q

鉄道高架化と国府宮駅周辺再整備は市の大きな取り組みであるが、市長の見解は。今後30～40年かかる鉄道高架化とリニア開業を目標年度としている国府宮駅周辺再整備では時間軸が異なるが、それぞれ全力で取り組んでいく。

A

国府宮駅周辺再整備では、鉄道高架化を見据えた長期的なビジョンでまちづくりを描き、駅前広場の改修とあわせて駅前にふさわしい賑わいのある空間を生み出すための再整備に最優先で取り組んでいく。



鉄道高架の事例

稲沢市議会だより



手話言語条例制定後の  
取り組みについて



網倉信太郎議員

**Q** 平成30年12月議会で稲沢市手話言語条例が制定された。市民に理解、普及され、活きた条例になるように願うが、来年度の関連事業については。

**A** 4つの事業を計画している。1つ目は条例制定の1年後の12月21日に市民交流イベントの開催、2つ目は小学校高学年の児童、中学生及びその保護者を対象とした夏休み手話言語講座の開催、3つ目は配慮や援助が必要であること等を周囲に伝えるために使用する障害者支援用バンドナの配付、4つ目として手話通訳者や要約筆記者の派遣を拡大することにより、手話言語に対する理解促進、普及を図ってまいりたい。

**Q** 稲沢市手話言語条例関連事

**A** 業の今後の施策の進め方は、ろう者その他関係者と協議する場として、当事者である稲沢市聴覚障害者福祉協会及び愛知県聴覚障害者協会、支援者である愛知県手話通訳問題研究会から推薦された方、障がい者基幹相談支援センターの職員、地域自立支援協議会の権利擁護推進部会員、教育委員会や福祉課職員などによる「手話言語施策推進会議」を設置して、イベントや講座のあり方について協議し、施策の具体化に取り組んでまいりたい。



「成年後見制度」について



遠藤 明議員

**Q** 成年後見制度について、本市の現状と関わり方は。

**A** 高齢者・障がい者併せた申立件数は、平成26年度は4件、27年度は3件、28年度は7件、29年度は6件である。社会福祉協議会で相談を行っており、地域包括支援センターや障がい者基幹相談支援センターなどで、権利擁護業務の一環として周知・啓発活動を行っている。

**Q** 成年後見制度に対し、行政としての今後の見解は。

**A** 認知症高齢者や障がい者の増加に伴い、制度の利用促進を図るとともに、一般市民の中から一定の知識を身に着けた市民後見人等の養成も必要になると考える。そのため、福祉の拠点となる新分庁舎の整備を図る中で、成年後見センターの設置に向けて検討している。

**Q** 相談に対して、どのような対応をしているのか。

**A** 一般的な説明は地域包括支援センターや障がい者基幹相談支援センターが行い、相談者の状況に応じて、専門の司法書士団体や社会福祉協議会へ繋いでいく。後見人となる親族がいない方や経済的に困窮している方は、関係機関で協議



## 「溜めこんだ152億円は市民のために」について



渡辺幸保議員

**Q** 昨年市は、井之口と明治の市営プールを廃止し、その代わりとして今年度は、稲沢西・大里東・明治の中学校の各プールを開放した。市営プールを廃止された地区の子どもたちが、中学校のプールを利用したのは例年の10分の1ほどに大幅に減っている。子どもたちからプールという楽しみを奪ってどう思うか。

**A** 明治プール、井之口プール、稲西地区のプール利用者数を昨年度と比較すると大幅に減少している。今後は学校開放プールの認知度が高まるように周知していく。

**Q** 次々と市民サービスを削って約152億円も基金を溜めてきた。今の子育て世代に、育てやすい稲沢をつくらなければ人口は増えない。

そのために財源を使うべきではないか。今年の夏休みは、全ての小学校プールを開放すべきではないか。

**A** 市の持続可能な成長や災害時に必要な基金であり、全てのプールの開放は難しい。

**Q** 学校プールの開放では、幼児は利用できない。「子育て・教育は稲沢で！」というのであれば、市の東部に温水プールの建設を検討していただきたい。

**A** 財政的に難しい。民間開放プールは、小学2年生以下は無料で利用できるもので、利用促進の周知を図ってきたい。



## 市役所本庁舎のトイレ環境の改善について



朽本敏子議員

**Q** 施政方針の中に、「職員が本気で職務へ取り組み、働きやすい環境づくりに努め、さらなる市民サービスの向上につなげる」とあるが、来庁者が多く利用する市役所庁舎1階のトイレは、数も少なく多目的トイレ以外は全て和式である。また、1日の大半を過ごす職員にとってもトイレ環境は大事だと思ふ。

考えは。

**A** 周辺は、ほとんどが庁舎の建て替えをしていて、トイレの数も多く全て洋式で、建て替えをしていない市役所でもトイレの改修はされている。市民からもトイレに関する苦情を伺っている。来年度に完成予定の新分庁舎のトイレは洋式で数も多いのが救いだ。本庁舎は、せめてトイレの改修をすべきだと思うが、市の

新分庁舎のトイレは、1階と2階にそれぞれ男性用小便器を4個、男性用洋式便器を3個、女性用洋式便器を5個、多目的用を1個、合わせて26個設置する予定である。本庁舎トイレの状況については、建物自体が古く、新たに多目的トイレ等を設置することは、構造上難しいが、市民の皆さまにも気持ちよくトイレを使っていたきたいと考える。今後は、既存の和式便器を洋式便器に転換するなど少しでもトイレ環境が良くなるように、積極的に改善していきたい。



## 児童虐待について

**Q** 最近の児童虐待の件数増加に対して、関係機関の体制は強化されているのか。

**A** 平成30年7月に「児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合計画」が取りまとめられた。これを受けて、すべての子どもが切れ目のない支援を受けられる体制の強化を目指し、平成30年12月に「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」が策定された。この中で、児童相談所については各専門職の職員、弁護士との配置、一時保護の体制強化などについて定められ、市町村については、2022年度までに全市町村に「子ども家庭総合支援拠点」の設置をするように定められた。稲沢市では、この支援拠点事業について、新たに設置する中央子育て支援センター内で、再来年

度当初から事業を実施する計画としている。

**Q** 児童虐待への円滑な支援を実施するために、新年度予算に計上されている児童相談システムの導入効果は。

**A** 一つには、個々のケースで記録が管理しやすくなり、検索性が向上することで過去の記録や関連事例の確認が格段に速くなる。もう一つには、関係課との連携の強化がある。健診の状況や出席状況などの確認がすばやくでき、情報共有も即時にできるようになることから、子どもの見守り、支援の強化が期待される。



東野靖道議員

## 子育て支援・保育の質の充実について

**Q** 旧平和支所跡地に、認定こども園建設のため平和認定こども園選考事業を予算に盛り込んだ。これは平和地区の公立保育園をなくすものである。なぜ、民営の認定こども園にするのか。

**A** 建物の老朽化、借地解消や保育ニーズへの対応等の理由で建築するもので、公設公営は整備及び運営が市負担、民設民営は国、県から相応の負担があることから財源の確保がしやすく、多様な保育サービスなどに対応できる。

ズを勘案し、教育と保育が活かせるよう事業者工夫を求めていく。

**Q** 認定こども園は、入所決定は園が行うため入所の保障がない。民営は産業化に繋がる。統合は大規模な収容施設となり、環境が全く変わる。保育の質と子どもの育ちが守られるのか。

**A** 健やかな成長が図られるよう、心身の発達を助け、保護者の支援を行うものと考ええる。認定こども園に変わっても、教育・保育要領に則り運営するため、保育の質と子どもの育ちが守られないとは考えていない。

**Q** 公立園でも、施設整備費、運営費にも国からの交付税措置がされている。公募でどんな施設にするのか。

**A** 平和地区の保育園児の受け入れを基本に、障がい児保育などの実施を条件に二一



渡辺ちなみ議員

## 児童虐待に対する 取り組みについて



志智 中央議員

**Q** 千葉県野田市で10歳の女の子が虐待を受け亡くなった。今もどこかでSOSを出している子がおり、それは稲沢で起きているかもしれない。私たちは虐待によって亡くなった児童のケースから、何かを学びとり、同じことが起きないようにすることが必要。稲沢市の虐待の件数は平成27年に88件、28年に102件、29年に129件と年々増えているが、今年度の現状はどうか。

**A** 平成30年4月から平成31年2月までで、127件であった。

**Q** 通報に至っていないケースも相当数あるはずなので、実数は127件を超えると考えている。昨年度に確認された虐待129件のその後のフォロー、虐待防止策は。

**A** 虐待ケースになったものは、関係機関と情報共有を行い、保育園、学校等関わりのある機関でも見守りを行うことになっており、毎月開催される要保護児童対策協議会実務者会議でも、情報交換と対応の検討を行っている。

見守りや家庭訪問などの支援を行う中で、家庭が落ち着き、虐待の恐れがないと判断されれば、いったん終結となるが、その後の見守りの中で、再度、虐待の恐れがあると判断した場合は、ケース検討の対象となる。



## 8050問題とワンストップ 福祉相談について



加藤孝秋議員

**Q** 80歳代の親と50歳代の世帯で、子どもが働かず、親の年金で生活している世帯の問題いわゆる8050問題への対応は。

**A** 8050問題は、親が健全なうちは表面化しないため実態は把握できていない。また、従来相談や支援が複数の課にまたがるなど問題があり、世帯の支援をスムーズに行うことが困難だったが、平成27年4月の生活困窮者自立支援法の施行に合わせ、福祉総合相談窓口を設置し、複合的な問題に対応している。8050問題が疑われるケースは平成28年度が11件、29年度が11件、30年度が7件で、福祉総合相談窓口の相談支援員が、関係機関とのコーディネート機能を果たしながら対応している。

**Q** 親が健全なうちの解決策は。地域の中で障がい者が生活していく地域生活支援拠点を、昨年度策定した第5期稲沢市障害福祉計画において32年度中に整備し33年度から運用する。

**Q** 福祉の拠点となる新分庁舎でのワンストップ相談の実現は。

**A** 福祉業務のうち子育て・児童の相談を除いた業務を担う福祉課と地域福祉の中核である社会福祉協議会をワンフロアにし、福祉相談のワンストップサービスを実現していきたい。



## 食品ロスの削減推進に向けた取り組みについて



服部礼美香議員

**Q** 食品ロス削減に向けた、市民への啓発方法とは。

**A** ホームページで、宴席時の乾杯後30分間とお開き前10分間は自席で料理を楽しむ「3010運動」を紹介している。稲沢CATVではフードドライブの参加や食品ロス削減への取り組みを啓発するとともに、ごみの削減と分別の徹底を呼びかけている。来年度は事業所向けのごみ減量チラシを作成し、配布予定である。

**Q** フードバンク、フードドライブとは何か。また、本市及び近隣市の活用状況は。

**A** 左記のとおりである。

フードバンク：流通に出すことのできない食品を企業などから寄贈してもらい、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動。  
 フードドライブ：食品を収集する方法の一つで、集め方も食品関連企業からだけではなく、一般家庭から集める活動。

※一般社団法人全国フードバンク推進協議会HPより

本市では昨年10月の消費生活展で実施し、社会福祉協議会及びNPO法人セカンドハーベスト名古屋を通して必要な方に届けられている。江南市では昨年2月、一宮市が5月、岩倉市が11月に行ったと聞いている。

**Q** もっと積極的に活用すべきと考えるが、本市の見解は。

**A** 10月に初めて開催した際、参加者から受付期間の延長、車の搬入場所についての意見をいただいたので、来年度環境センターで期間を決めて実施する予定である。この制度を多くの方に知って参加してもらえよう、広く周知していく。



## イチョウ見本園の取り組みについて



吉川隆之議員

**Q** 来年度から整備事業が始まるが、観光名所の場合として名称が（仮称）では、いけないと考えるが、いつ頃決定と考えているか。

**A** 正式名称決定の時期は、来年度内に、公募による決定を考えている。

**Q** 多額の費用をかけて整備する見本園なので、継続的に人を呼ぶ手だてが必要と考えるが、イチョウ黄葉まつり以外の催事は可能か。

**A** 整備コンセプトとして「銀杏畑の景観を生かし、多世代が気軽に訪れ、年間を通して賑わいのある場の提供」を掲げており、四季のイチョウ以外に、地域の活動拠点として、農産物・特産品の販売、学校の課外活動、イベントなどにも利用いただきたいと考えている。



# 3月定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第 1号	稲沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 2号	稲沢市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 3号	稲沢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 4号	稲沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 5号	稲沢市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 6号	稲沢市遺児手当支給条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 7号	稲沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 8号	工場立地法第4条の2第1項の規定に基づく稲沢市の準則を定める条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 9号	稲沢市勤労福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 10号	稲沢市平和工業団地開発事業に係る土地提供者奨励金交付条例を廃止する条例について	全員賛成	可決
議案第 11号	尾張都市計画事業下津陸田土地区画整理事業施行規程を廃止する条例について	全員賛成	可決
議案第 12号	尾張都市計画事業下津陸田土地区画整理事業特別会計設置に関する条例を廃止する条例について	全員賛成	可決
議案第 13号	財産(土地)の処分について	全員賛成	可決
議案第 14号	平成31年度稲沢市一般会計予算	賛成多数	可決
議案第 15号	平成31年度稲沢市国民健康保険特別会計予算	賛成多数	可決
議案第 16号	平成31年度稲沢市介護保険特別会計予算	賛成多数	可決
議案第 17号	平成31年度稲沢市後期高齢者医療特別会計予算	賛成多数	可決
議案第 18号	平成31年度稲沢市祖父江霊園事業特別会計予算	全員賛成	可決
議案第 19号	平成31年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計予算	全員賛成	可決
議案第 20号	平成31年度稲沢市病院事業会計予算	全員賛成	可決
議案第 21号	平成31年度稲沢市水道事業会計予算	全員賛成	可決
議案第 22号	平成31年度稲沢市公共下水道事業会計予算	全員賛成	可決
議案第 23号	平成31年度稲沢市集落排水事業会計予算	全員賛成	可決
議案第 24号	稲沢市立中央子育て支援センター新築工事の請負契約の締結について	全員賛成	可決
議案第 25号	平成30年度稲沢市一般会計補正予算(第6号)	全員賛成	可決
議案第 26号	平成30年度稲沢市介護保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成	可決
議案第 27号	平成30年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
議案第 28号	平成30年度尾張都市計画事業下津陸田土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
議案第 29号	平成30年度稲沢市病院事業会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
議案第 30号	平成30年度稲沢市水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決

(報告)

報告第 1号	専決処分の報告について
--------	-------------

(同意案)

同意案第 1号	人権擁護委員の推薦について	全員賛成	同意
同意案第 2号	公平委員会委員の選任について	全員賛成	同意
同意案第 3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成	同意

(請願)

請願第 1号	「消費税10%増税の中止を求める意見書」採択を求める請願	賛成少数	不採択
--------	------------------------------	------	-----

(意見書)

意見書案第 1号	農協改革に関する意見書	全員賛成	可決
----------	-------------	------	----

(発議)

発議案第 1号	稲沢市議会基本条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
---------	-------------------------	------	----

稲沢市議会だより

# 賛 否 表

議員名 議案番号	志智央	木全信明	服部礼美香	遠藤明	魚住明	大津丈敏	東野靖道	六鹿順二	津田敏樹	吉川隆之	加藤孝秋	朽本敏子	渡辺ちなみ	木村喜信	長屋宗正	杉山茂和	出口勝実	野村英治	平野寛和	網倉信太郎	服部猛	川合正剛	渡辺幸保		
議第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
議第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
請第1号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。 (○は賛成、●は反対)  
 ※ 長屋宗正議員は議長のため採決には加わりません。

## 同意案

次の方々の推薦、選任に同意しました。

### ○人権擁護委員

加賀 鐘二氏

(奥田町・新任)

今井 信幸氏

(平和町西光坊・新任)

### ○公平委員会委員

森 清次氏

(日下部北町・再任)

### ○固定資産評価審査委員会委員

倉見 輝男氏

(平細工蔵町・再任)

寺澤 誠氏

(陸田一里山町・再任)

隅田 省三氏

(六角堂東町・新任)

## 請願

次の請願について審議した結果、賛成少数で不採択としました。

請願第1号 「消費税10%増税の中止を求める意見書」採択を求める請願

## 意見書

3月定例会の最終日に意見書1件について審議した結果、可決し、25日付けで内閣総理大臣等に提出しました。

意見書案第1号 農協改革に関する意見書

## 発議案

稲沢市議会基本条例の改正については、第23条「見直し手続」の規定により、現在の議会運営の状況を鑑み、議会改革推進特別委員会にて検証を行った後、今回の改正案を提出し、25日付けで全会一致にて可決しました。

## 議員研修会を開催

2月25日に「情報社会における地方公共団体のあり方」をテーマに議員研修会を開催しました。

講師に名古屋学院大学教授である伊藤昭浩氏を迎え、情報社会における現状や動向を踏まえ、稲沢市が今後のさらなる情報化に対応するための課題についての講義を受けました。

今後は、議会改革推進特別委員会を中心に情報化への対応を調査・研究していきます。



議員研修会の様子

編集／広報広聴委員会

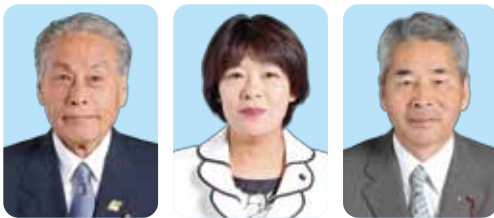
## 表彰

愛知県市議会議長会定期総会（小牧市）において、川合正剛前議長、六鹿順二前副議長に正副議長感謝状が贈呈されました。



六鹿順二議員 川合正剛議員

東海市議会議長会定期総会（津市）が開催され、次の方が表彰されました。  
○議員15年表彰



杉山茂和議員 朽本敏子議員 長屋宗正議員

発行／稲沢市議会

## 平成30年度 政務活動費収支報告

(単位:円)

	創生会	誠和会	市民クラブ	日本共産党 稲沢市議会議員団	公明党 稲沢市議員団
交 付 額	2,160,000	1,440,000	960,000	480,000	480,000
調 査 研 究 費	716,608	820,208	207,474		199,614
研 修 費		208,270	183,990	88,400	114,824
広 報 費	1,125,284	198,396	200,340	370,080	
資 料 購 入 費	77,100		62,316	21,520	77,458
合 計	1,918,992	1,226,874	654,120	480,000	391,896
残 (返 還) 額	241,008	213,126	305,880	0	88,104

※ 残余分については、市へ返還しています

## 6月定例会開催予定

本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まり、次回開催の6月定例会会期日程(案)をご案内します。

日 付	会 期	内 容
6月6日(木)	開会	
13日(木)	質疑・一般質問	
14日(金)	質疑・一般質問	
17日(月)	質疑・一般質問	
18日(火)	質疑・一般質問予備日	
19日(水)	総務委員会	
20日(木)	文教厚生委員会	
21日(金)	経済建設委員会	
24日(月)	委員会予備日	
25日(火)	委員会予備日	
26日(水)	議会運営委員会	
27日(木)	閉会	

※日程は変更する場合がありますので、詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

## 議会事務局

電話(直通)  
(0587)  
32-1459

FAX(直通)  
(0587)  
32-1124

地球環境保護のため、再生紙を使用しています。



稲沢市議会だより